



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社

コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 片岡 治男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員

(氏名) 難波 克行

TEL 047-433-5551

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	14,460	△4.8	213	—	277	—	189	—
26年3月期第3四半期	15,189	6.0	△101	—	△121	—	△68	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 217百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	11.98	—
26年3月期第3四半期	△4.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	11,659	4,409	37.8	279.28
26年3月期	10,928	4,270	39.1	270.49

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 4,406百万円 26年3月期 4,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	5.00	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,900	△7.0	235	—	240	—	150	—	9.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	16,060,000 株	26年3月期	16,060,000 株
27年3月期3Q	281,895 株	26年3月期	280,315 株
27年3月期3Q	15,778,988 株	26年3月期3Q	15,780,006 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、2月4日付けの四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策を背景として企業収益や雇用環境が改善傾向を示すなど、穏やかな回復基調で推移いたしました。一方、消費税率引き上げ後の個人消費低迷の長期化や円安による原材料の上昇などから景気の先行きは依然として不透明な状況となりました。

植物油業界におきましては、それまで低下傾向を示してきた海外原料穀物価格が10月末頃から反転、合わせて急速な円安の進行により原料調達コストが大幅に増加するなかで、油脂需要が伸び悩み製品価格が軟調に推移するなど一段と厳しい経営環境となりました。

こうした状況のなかで、当社グループでは、顧客ニーズにマッチしたきめ細かな営業活動を展開し、油脂製品の販売数量につきましては、前年同期を上回ることができ、油脂製品の連産品である油粕製品につきましても生産に合わせた適切な販売数量を確保することができましたが、せっけん・化粧品につきましては、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動から減少いたしました。

なお、売上高につきましては、油脂製品価格が低下したことを主因として減少いたしました。

収益面につきましては、固定費を中心に全社的なコスト削減を徹底したことに加えて、上期に海外原料穀物価格の低下を受けて油脂製品の収益が好転したことから、大幅な改善となりました。

また、持ち分法適用会社の東海こめ油粕の清算（主に土地売却）に伴い当社持分割合相当額の79百万円を営業外収益に計上いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における営業成績は、売上高144億60百万円（前年同四半期は151億89百万円）、営業利益2億13百万円（前年同四半期は営業損失1億1百万円）、経常利益2億77百万円（前年同四半期は経常損失1億21百万円）、四半期純利益1億89百万円（前年同四半期は四半期純損失68百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における資産の部は、116億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億31百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金と原材料及び貯蔵品の増加によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末比5億93百万円増加の72億50百万円となりました。主な要因は、仕入債務の増加によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末比より1億38百万円増加の44億9百万円となりました。主な増加の要因は、四半期純利益を1億89百万円計上、その他有価証券評価差額金28百万円であり、主な減少の要因は、剰余金の配当金の支払78百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高より4億75百万円増加しましたので、17億3百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は6億96百万円（前年同四半期は48百万円の使用）となりました。主な増加の理由は、税金等調整前四半期純利益2億76百万円、減価償却費2億64百万円、仕入債務の増加額6億4百万円、主な減少の理由は、持分法による投資利益79百万円、売上債権の増加額60百万円、たな卸資産の増加額2億20百万円、賞与引当金の減少額60百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は1億81百万円（前年同四半期は1億10百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は39百万円（前年同四半期は2億68百万円の獲得）となりました。これは主に借入金の返済及び配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、一部の連結子会社は定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。

この変更は、今後の設備投資計画の重要性を勘案した結果、当社グループ内の連携強化と製造設備の再配置を進める上で必要な管理の統一性を図ると同時に、関連設備は長期安定的に稼働し貢献することから固定資産の使用実態に即した減価償却の方法として定額法を採用することが適切と判断したためであります。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4,472千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,290,367	1,765,721
受取手形及び売掛金	3,998,353	4,059,112
商品及び製品	594,643	565,585
仕掛品	190,258	186,298
原材料及び貯蔵品	545,701	799,385
その他	193,016	144,751
貸倒引当金	△4,463	△4,553
流動資産合計	6,807,877	7,516,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	530,890	509,152
機械装置及び運搬具（純額）	1,334,835	1,211,517
土地	1,519,067	1,519,067
その他（純額）	20,166	16,184
建設仮勘定	3,620	82,457
有形固定資産合計	3,408,579	3,338,379
無形固定資産	38,782	37,819
投資その他の資産		
投資有価証券	217,166	339,379
その他	455,683	428,068
投資その他の資産合計	672,850	767,447
固定資産合計	4,120,211	4,143,646
資産合計	10,928,089	11,659,948

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,041,152	3,645,824
短期借入金	1,376,300	1,389,800
未払法人税等	23,139	18,271
賞与引当金	106,784	46,378
その他	471,719	480,571
流動負債合計	5,019,097	5,580,845
固定負債		
長期借入金	812,500	842,000
退職給付に係る負債	516,852	529,769
役員退職慰労引当金	79,713	75,729
負ののれん	4,304	2,690
その他	224,826	219,298
固定負債合計	1,638,197	1,669,488
負債合計	6,657,294	7,250,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,082,938	2,193,076
自己株式	△49,584	△49,818
株主資本合計	4,199,250	4,309,154
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,976	97,278
その他の包括利益累計額合計	68,976	97,278
少数株主持分	2,568	3,181
純資産合計	4,270,795	4,409,614
負債純資産合計	10,928,089	11,659,948

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）
売上高	15,189,077	14,460,857
売上原価	13,656,493	12,700,006
売上総利益	1,532,584	1,760,850
販売費及び一般管理費	1,634,163	1,547,815
営業利益又は営業損失（△）	△101,579	213,035
営業外収益		
受取利息	480	233
受取配当金	4,652	5,009
持分法による投資利益	419	79,052
負ののれん償却額	1,977	1,614
受取手数料	1,829	1,636
受取補償金	2,929	619
雑収入	10,636	13,245
営業外収益合計	22,925	101,409
営業外費用		
支払利息	33,418	32,842
支払手数料	3,264	3,264
その他	5,786	1,141
営業外費用合計	42,470	37,248
経常利益又は経常損失（△）	△121,125	277,196
特別利益		
固定資産売却益	333	-
特別利益合計	333	-
特別損失		
固定資産除却損	504	602
特別損失合計	504	602
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△121,296	276,594
法人税、住民税及び事業税	10,909	21,578
法人税等調整額	△64,150	65,366
法人税等合計	△53,241	86,945
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△68,055	189,649
少数株主利益	151	613
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△68,206	189,036

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△68,055	189,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,872	28,302
その他の包括利益合計	23,872	28,302
四半期包括利益	△44,182	217,951
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44,333	217,338
少数株主に係る四半期包括利益	151	613

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△121,296	276,594
減価償却費	272,079	264,560
負ののれん償却額	△1,977	△1,614
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,642	-
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	-	12,917
賞与引当金の増減額（△は減少）	△57,105	△60,406
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△87,692	△3,983
貸倒引当金の増減額（△は減少）	102	90
持分法による投資損益（△は益）	△419	△79,052
受取利息及び受取配当金	△5,133	△5,242
支払利息	33,418	32,842
固定資産除却損	504	602
固定資産売却損益（△は益）	△333	-
売上債権の増減額（△は増加）	△146,853	△60,758
たな卸資産の増減額（△は増加）	142,783	△220,665
仕入債務の増減額（△は減少）	△90,982	604,671
未払消費税等の増減額（△は減少）	23,857	△602
未払費用の増減額（△は減少）	△3,685	△8,109
その他	27,152	△2,923
小計	△10,938	748,919
利息及び配当金の受取額	5,133	5,242
利息の支払額	△33,794	△32,508
法人税等の支払額	△9,268	△25,295
営業活動によるキャッシュ・フロー	△48,867	696,358
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△41,560	△61,060
定期預金の払戻による収入	69,560	61,060
投資有価証券の取得による支出	△1,128	△1,197
有形固定資産の取得による支出	△129,803	△181,072
無形固定資産の取得による支出	△7,522	△10,188
貸付金の回収による収入	18,600	-
その他	△18,444	10,712
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,299	△181,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,800,500	1,125,000
短期借入金の返済による支出	△2,605,500	△1,093,000
長期借入れによる収入	480,000	327,000
長期借入金の返済による支出	△322,200	△316,000
自己株式の取得による支出	△86	△233
配当金の支払額	△78,856	△78,686
その他	△5,037	△3,338
財務活動によるキャッシュ・フロー	268,819	△39,258
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	109,652	475,354
現金及び現金同等物の期首残高	953,257	1,228,307
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,062,910	1,703,661

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。